

国会通信

茨城選出の議員

カンボジア野党弾圧  
政府に懸念表明要求

国民民主・藤田氏

国民民主党の藤田幸久氏(参院茨城)は28日、参院外交防衛委員会で質問に立ち、カンボジアで来月予定されている下院選を前にフン・セン政権が野党弾圧を実施していることを受け、日本政府として懸念を示すよう求めた。

藤田氏は、最大野党だった「カンボジア救国党」のケム・ソカ党首らが逮捕され解党されるなど、弾圧されているとした上で、「政権にはつきりと懸念を表明すべき。野党抜きでの選挙となり、公平性、正当性があるとはいえない」と訴えた。

河野太郎外相は「カンボジア国民の意思が反映される選挙になるよう、日本政府として働き掛けを続ける」と答えた。